easyHousing

環境設定マニュアル

WindowsXP 編

第2.1版

2014年2月24日

日本電気株式会社

改版履歴

版	作成日	内容	
初版	2011/08/29	・新規作成	
1.1版	2012/01/20	・改版履歴を追加	
		・4.1 Internet Explorer 6 の設定~4.3 Internet Explorer 8 の	
		設定→ 4.1 Internet Explorer の設定に統合	
		・4.1 Internet Explorer の設定	
		「インターネットオプション」	
		「インターネット」の設定を「信頼済みサイト」で行うように修正	
		それに伴い、Cookie とポップアップブロックの設定手順を削除	
1.2版	2012/05/15	・4.1 Internet Explorer の設定 ④	
		セキュリティの設定に「アプリケーションと安全でないファイルの	
		起動」にチェックする手順を追加	
		・5.1 easyHousing 電子署名ライブラリのインストール ⑧	
		既に電子署名ライブラリがインストール済みの場合の手順を追加	
		・5.2 JRE のインストール	
		JRE1.7 のインストール手順に変更	
1.3版	2012/07/24	・4.1 Internet Explorer の設定	
		ポップアップブロック解除手順を追加	
		・JRE と電子証明書ライブラリのインストール順を変更	
		・5.2 easyHousing 電子署名ライブラリのインストール	
		読み込み画面の説明を追加	
1.4版	2012/08/20	・5.2 easyHousing 電子署名ライブラリのインストール	
		初回接続時の警告メッセージを追加	
1.5版	2013/01/18	・2.1 Windows ユーザの権限について	
		文章の構成を修正(仕様変更は無し)	
		 ・3 電子証明書 	
		証明書の削除手順を追加し、既存部分の説明を一部修正。	
		・5.2 easyHousing 電子署名ライブラリのインストール	
		初回接続時の手順を JRE1.6 から JRE1.7 に変更	
		・5.3 Adobe Reader のインストール	
		Adobe Reader のバージョンの例を 9 から X(10)に変更	

1.6版	2013/03/06	2.1 Windows ユーザの権限について	
		説明文を一部修正	
		5.2 easyHousing 電子署名ライブラリのインストール	
		・初回接続時のダイアログ画面と手順を修正	
		・ダウンロード画面の画像を変更	
1.7版	2013/04/19	・5.3 Adobe Reader のインストール	
		動作する Adobe Reader のバージョン修正	
1.8版	2013/08/07	4.1 Internet Explorer の設定	
		以下の設定手順を追加	
		・タブの「ポップアップの発生時」	
		・詳細設定の「暗号化されたページをディスクに保存しない」	
		5.1 JRE のインストール	
		ダウンロードの説明文を一部修正	
		5.2 easyHousing 電子署名ライブラリ	
		電子署名ライブラリ v1.02 に合わせて、以下を変更	
		・既存の手順を 5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロードと	
		5.2.2 電子署名ライブラリのインストールに分割し、 説明文を修正	
		・5.2.3 電子署名ライブラリのアップグレードを追加	
		・(補足)Administrator 権限の追加・削除手順を削除	
		5.3 Adobe Reader のインストール	
		手順の説明を URL のリンクに変更	
		補足 1 必要ソフトウェアのアンインストール手順、補足 2 必要ソ	
		フトウェアの更新手順を追加	
1.9版	2013/10/30	5 必要ソフトウェアのセットアップ	
		説明文を修正	
		5.1 JRE のインストール	
		JRE のダウンロード画面を変更	

		5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロード		
		ログイン時の説明を修正		
		5.3 Adobe Reader のインストール		
		説明文と画像を追加		
		補足 2.1 Java アップデート手順		
		マカフィーの説明を追加		
2.0版	2014/2/5	5.1.1 JRE1.7 のインストール手順		
		・セキュリティ・プロンプト復元についての説明を追加		
2.1版	2014/2/24	3.1 電子証明書のインストール		
		・証明書のファイル名を修正		
		・セキュリティ警告の説明を追加		

次

目

1 はじめに	
2 利用者環境	
2.1 Windows ユーザの権限について	
3 電子証明書	
3.1 電子証明書のインストール	
3.2 電子証明書の削除	
4 インターネットエクスプローラの設定	
4.1 Internet Explorer の設定	
5 必要ソフトウェアのセットアップ	
5.1 JRE のインストール	
5.1.1 JRE1.7 のインストール手順	
5.2 easyHousing 電子署名ライブラリ	
5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロード	
5.2.2 電子署名ライブラリのインストール	
5.3 Adobe Reader のインストール	
補足1 必要ソフトウェアのアンインストール手順	
補足 1.1 Java アンインストール手順	
補足 1.2 電子署名ライブラリ アンインストール手順	
補足 2 必要ソフトウェアの更新手順	
補足 2.1 Java アップデート手順	53
補足 2.2 電子署名ライブラリ アップグレード手順	

1 はじめに

このマニュアルは、本サービス利用にあたり事前に準備が必要な項目を説明します。

- ・利用者環境の確認
- ・電子証明書のインストール
- ・インターネットエクスプローラの設定
- ・必要ソフトウェア(電子署名ライブラリ、JRE、Adobe Reader)のセットアップ

※このマニュアルは、WindowsXPを対象としています。

2 利用者環境

2.1 Windows ユーザの権限について

本サービスは事前準備の段階で、Administrator 権限が必要になります。 (Administrator 権限が無い場合、一時的に付与するか、または Administrator 権限を持つユーザか らもインストールを行なう必要があります)

事前準備終了後、サービス利用時は Administrator 権限が無くても問題ありません。

電子証明書の	Administrator 権限は不要です。
インストール	
インターネット	Administrator 権限は不要です。
エクスプローラの設定	
電子署名ライブラリの	Administrator 権限が無い場合、Administrator 権限の付与を行なわずに
インストール	インストールする手順は以下になります。
	①Administrator 権限を持つユーザでログインし、電子署名ライブラリの
	インストールを行う
	②サービスを利用するユーザでログインし、電子署名ライブラリの
	インストールを行う
	(ユーザを確認するダイアログが表示された場合は、
	その時ログインしているユーザを指定します)
JRE の	Administrator 権限が無い場合、Administrator 権限を付与するか、
インストール	Administrator 権限を持つ他のユーザからのインストールが必要です。
Adobe Reader σ	同上
インストール	

3 電子証明書

3.1 電子証明書のインストール

電子証明書のインストール手順を説明します。

※本作業は、発注処理・請負処理の契約行為を行う端末に必要な作業です。 参照するだけであれば不要です。

●用意するもの

- *1 「easyHousing 電子証明書」のCD-ROM
- *2 「証明書パスワード (PINコード)」を記載している葉書

 ※証明書を更新する場合、新しい証明書もインストールする手順は同じですが、 古い証明書を削除する必要があります。
 (9ページ『3.2 電子証明書の削除』を参照してください)

①電子証明書のCD-ROM(*1)をドライブにセットしてください。
 証明書ファイル(「CERT_xxxxx.p12」または「xxxx.p12」)をダブルクリックし、
 インストールを開始します。

◆メモ◆

オートラン機能が有効なシステムでは、CD-ROMの内容が自動的に読込まれ下図の画面が 表示されます。

オートランに対応していないシステムや、ファイルを指定してインストールする場合は、 エクスプローラから CD-ROM ドライブを開いていただければ同様な操作ができます。



②「証明書のインポートウィザード」が表示されるので、『次へ』ボタンをクリックします。

③<インポートする証明書ファイル>画面が表示されます。『次へ』ボタンをクリックします。





④「パスワード」画面で、「証明書パスワード(PINコード)」の葉書(*2)に記載されている パスワードを入力し、チェックボックスにチェックが無いことを確認し、

『次へ(N)』ボタンをクリックします。



★注意★

- ・パスワードは「大文字」「小文字」を区別しています。葉書に表記されている通りに 入力を行ってください。
- ・パスワードを打つと全ての文字が「*」で表示されますので、お間違えの無いように 入力を行ってください。

⑤<証明書ストア>画面では、「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」を 選択し、『次へ(N)』ボタンをクリックします。

証明書のインボート ウィザード	×
証明書ストア	「証明書の種類に基づいて、自動的に
証明書ストバは、証明書が採留されるシステム上の領域です。 	証明書ストアを選択する」にチェック
Windows (清評明書ストアを自動的に)選択させるか、評明書の場所を指定す	ar
○ 証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)	
○ 証明書をすべて)次のストアに配置する(P)	
証明書ストア	
	参照(2)
	a - 411m4
< 戻る(B)	茶へいひろ キャンセル

⑥<証明書インポート ウィザードの完了>画面では、『完了』をクリックします。

証明書のインポートウィザード		×
	証明書のインボート ウィザードの完了	
	証明書のインボートウィザードが正常に完了しました。	
	次の設定が指定されました: 「2005年になった」 - パールテム ひたいはつきかった	_
	選択された証明書ストア ウィザードで自動的に決定されます 内容 PEX	
	ファイル名	
	< 戻る(B) 177 キャンセ	IL I

※環境によっては、以下のような画面が表示される場合がありますが「はい」を クリックしてください。



★注意★

電子証明書の保管庫は Windows の証明書ストア "個人"になるので、発注/請負を行うには、 電子証明書をインストールした際のユーザーアカウントで Windows に ログインしておく必要があります。

3.2 電子証明書の削除

easyHousing の証明書が複数インストールされている場合、easyHousing を利用中に 以下のような画面が表示される場合があります。

	インストールされている証明書が
証明書の選択	表示されます
The new THE PORTORING CONTENT CONTENT OF CONTENT.	(期限切れの証明書を選択すると、 証明書エラーが表示されます)
ок	

証明書更新後に残る古い証明書など、不要な証明書は削除をお願い致します。 削除の手順は以下になります。

①Internet Explorer を起動します。

②メニューバーの【ツール】-【インターネットオプション】を開きます。
 (【ツール】が表示されていない場合は、キーボードのAltキーを押下すると表示されます)

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A)	ッール(T) ヘルプ(H) 閲覧の履歴の削除(D)	
<pre>@ easyHousing</pre>	ポップアップ ブロック(P) フィッシング詐欺検出機能(H) アドオンの管理(<u>A</u>)	> >
	このフィードの購読(E) フィード探索(E) Windows Update(<u>U</u>)	<u>/</u> // // // // // // // // // // // // //
	Windows Messenger 接続の問題の診断…	

インターネット オブション ? 🔀
全般 セキュリティ プライ・シー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
コンテンツ アドバイザー
規制システムを使用すると、Lのコンピューターから表示できるインターネットの内 容を制御できます。
▲ 有外にする(E) 設定(T)
証明書
暗号化された接続と識別のなめの証明書を設定します。
SSL 状態のクリア(S) 証明書(C) 発行元(B)
オートコンプリートによって、Webページで前回 入力した内容を、入力中に補完できます。
フィードと Web スライス
フィードと Web スライスは、Internet Explorer 設定(N) やその他のプログラムで読める Web サイトの更 新されたコンテンツを表示します。
OK キャンセル 適用(A)

③「コンテンツ」タブ、「証明書」ボタンの順にクリックしてください。

④「個人」タブで easyHousing の古い証明書をクリックした後、
 「削除」ボタンをクリックします。

	証明書	※新しい証明書を先にインストール
	<u>目的(N):</u> くすべて>	していた場合、新しい方は削除しないよう
(個人 (記)の人 中間証明機関 信頼されたルート証明機関 信頼された	ご注意下さい。
	発行者 <u>有効期限</u> 2016/05/14 図 2016/05/14 2011/06/15	
	インボート型 エクスボート(E). 削除(R) 証明書の目的 くすべて>	

⑤警告画面では、「はい」をクリックして削除します。

証明書	
1	証明書を使って暗号化データの暗号化を解除できません。証明書を削除しますか? (はい(Y) いいえ(N)

⑥証明書画面に戻った後、「閉じる」ボタンをクリックします。

Ⅲ ⇒			
11-77-16			※新しい証明書をまだインストール
目的(<u>N</u>):	(すべて)		していたい場合 この画面には表示
個人(きかの人)中国語		- トミエの日料約月月 (全番百文カ	
			allath.
発行先	発行者	有効期限	200778
	therapility following	2016/05/14	one Will Define.
インポートΦ エクスポ		·	詳細設定(<u>A</u>)
「証明者の日町」			
(9/()			

⑦<インターネットオプション>画面に戻ったら、『OK』ボタンクリックで画面を閉じ、 削除は終了です。

4 インターネットエクスプローラの設定

本サービスでは以下の設定を推奨しますが、セキュリティレベルの変更は、お客様のご判断のもとに 自己責任で行ってください。

このマニュアルでは、Internet Explorer 6, Internet Explorer 7、Internet Explorer 8 について説明 しています。

4.1 Internet Explorer の設定

①メニューバーの【ツール】-【インターネットオプション】を開きます。
 (【ツール】が表示されていない場合は、Alt キーを押下すると表示されます)



②信頼済みサイトの設定をします。

1.「セキュリティ」タブ→「信頼済みサイト」の順に選択し、『サイト』ボタンをクリックして下さい。

2般 セキュリティ フィバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定 マキュリティ設定を表すまたは変更するゾーンを選択してください。
1言報済めサイト このゾーンには、コンピューターや えないと信頼している Web サイ キれています。
このジーンのセキ: このジーンのセキ: を選択する カブ
カムタム認知 - 設定を変更するには、「レベルのカスタマイズ」 ボタンをクリックします - 推奨設定を使用するには、「既定のレベル」 ボタンをクリックします
レベルのカスタマイズ(C)… 既定のレベル(D) すべてのゾーンを既定のレベル(J)セットする(B)

2.信頼済みサイトの設定画面が表示されるので、「この Web サイトをゾーンに 追加する」に「https://www.easyhousing.ne.jp/」と入力し、「追加」ボタンを押下して ください。

信頼済みサイト
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトす べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。
その Web サイトをゾーン(ご追加する(D): https://www.easyhousing.ne.jp/) Web サイト (A)
web 91 P(w):
このゾーンのサイト(こはすべてサーバーの確認 Ghttps:)を必要とする(S)

- 3. 「Web サイト」に「https://www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、
- 「閉じる」ボタン(Internet Explorer 6の場合はOK ボタン)を押下してください

信頼済みサイト
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトす べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。
この Web サイトをゾーン(ご追加する(<u>D</u>):
https://www.easyhousing.ne.jp 肖ᆙ除(R)
□このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする(S)
閉じる(<u>C</u>)

(Internet Explorer 6の場合、閉じるボタンではなく OK ボタンになります)

	信頼済みサイト ? 🔀
	このゾーンに Web サイトを追加/削除できます。このゾーンのすべての Web サ イトには、このゾーンのセキュリティの設定が適用されます。
	次の Web サイトをゾーン(こ追加する(<u>D</u>):
	₩ED サイト(<u>₩</u>):
\langle	https://www.easyhousing.ne.jp 前除(R)
	□このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とする(S)
	OK キャンセル

③<インターネットオプション>画面で、[セキュリティ]タブを選択します。 「信頼済みサイト」を選択し、『レベルのカスタマイズ』ボタンをクリックして下さい。

インターネット ナラション ? 🛛	
全般 セキュリティ ブライドシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定	
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。	
1 フターネット ローカル イフト 15株式角がりイト 利時に行きりイト ラネット	
信頼済みサイト このゾーンには、コンピューター・ えないと信頼している Web サ まれています。 サイト(S)	
このゾ 「信頼済みサイト」	
を選択する オ	クリック!
カスタム設定 - 設定を変更するには、[レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックしま - 推奨設定を使用するには、[既定のレベル] ボタンをクリック	
レベルのカスタマイズ(C) 時定のレベル(D)	
<u>すべてのリーンを既定分して</u> 川にリセットする(<u>R</u>)	
OK キャンセル 適用(A)	

④<セキュリティの設定>画面が表示されます。

●ActiveX コントロールとプラグインの実行

→「**有効にする」**にチェックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン	
 設定 ActiveX コントロールとプラグイン ActiveX コントロールとプラグインの実行 ダイアログを表示する 管理者の許可済み 無効にする 有効にする 有効にする 有効にする 有効にする 有効にする 有効にする 有効にする 第次りプトレットの許可 ダイアログを表示する 第次的にする 	「有効にする」を チェック 表示
 ● 有効に90 ● スタリプトを実行しても安全だとマークされていない 4 	ActiveX コントロールの約
*Internet Explorer の再開後に有効になります。	
- カスタム設定のリセット	▼ リセット(E)
	K *ャンセル

●スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行 →「有効にする」にチェックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン	
	を
✓ Internet Explorer の再開後に有効になります。	
カスタム設定のリセット リセット先(R): 中(既定) リセット(E)	
OK キャンセル	

- ●アクティブスクリプト
 - →「**有効にする」**にチェックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン
設定

■ アクティブ スクリプト ■ アクティブ スクリプト ● オクロジを表示する ● 無効にする ● 有効にする ● オのにする ● オック
 ○ 無効にする ③ 有効にする ③ ダイアログを表示する
*Internet Explorer の再開後に有効になります。
カスタム設定のリセット
リセット先(E): 中(既定)
<u> </u>

●アプリケーションと安全でないファイルの起動

→Internet Explorer 7の場合、「ダイアログを表示する」にチェックします。 (Internet Explorer 8の場合、「有効にする」にチェックします)

キュリティ設定	ミー 信頼されたソー	1			
設定					
	ab ページが、制限された) ダイアログを表示する) 無対にする) 有効にする	プロトコルをアクティブ コンデ:	ンツに使用することを調		
	プリカーションと女主でお	リファイルの起動	Internet Evr	lorer 7 D	退合け
	/ ダイアロクを表示する) 無効にする				
	有物にする		191100	を衣示する	」をナエック
<u></u>	ーバーにファイルをアップロ 1 毎分に する	ードするとぎにローカル テ			
) 有効にする イズや位置の制限なし(2) 無効にする) 有効にする	スクリプトでウィンドウを開くこ	とを許可する	•	
<			>		
*Internet E	xplorer の再開後に有効	加しなります。		k	
カスタム設定(のセット		<u> </u>		
リセットモリビン	中(既定)	×	リセット(匠)		
		ОК	キャンセ	11	

(Internet Explorer 8の場合)

キュリティ設定	- 信頼されたゾーン			
設定 ● Wet ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	 ページが、制限されたブ ダイアログを表示する 無効にする リケーションと安全でない ダイアログを表示する 無効にする 	クロトコルをアクティブ コンテン ロティルの起動	WC使用することを Internet Explor 「有効にする」 タ	er 8 の場合は、 マチェック
	有効にする バー(こファールをアップロー 無対応にする 有効にする ズや位置の制限なし(こフ 無効にする 有効にする	ードするときにローカル デ スクリプトでウィンドウを開くこ	- 「」, <i>「</i> , <i>「</i>	
*Internet Exp	olorer の再開後に有効に	になります。		
リセット先(配):	中(既定)	*	リセット(<u>E</u>)	
		ОК	*+>ンセル	

- ●ファイルのダウンロード
- →「**有効にする」**にチェックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン
設定
 ※ ダウンロード ※ ファくルのダウンロード ※ 無効にする ● 有効にする ● 有効にする ● イルのダウンロード時に自動的に ダイアログを表示
 ● 無効にする ● 有効にする ● ダイアログを表示する ● 第効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 和効にする
 総 ログオン ③ イントラネット ゾーンでのみ自動的にログオンする
*Internet Explorer の再開後に有効になります。
カスタム設定のリセット
OK キャンセル

⑤『OK』ボタンをクリックし、<インターネットオプション>画面に戻ります。

⑥ [全般] タブを選択し、「閲覧の履歴」の「設定」ボタンをクリックしてください。(Internet Explorer 6の場合は「インターネットー時ファイル」の

「設定」ボタンをクリックしてください。)

インターネット オプション ?
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
ホーム ページ
http://www.google.co.jp/
現在のページを使用(2) 標準設定(E) 空白を使用(B)
閲覧の履歴
ー時ファイル、履歴、Cookie、保存されたパスワード、および Web フォーム の情報を削除します。
肖J除(<u>D</u>)
検索 使素の既定の動作を変更します。 設定の
д <u>л</u>
タブの中の Web ページの表示方法を設定しま 設定① す。
デザイン
色(Q) 言語(L) フォント(N) ユーザー補助(E)
OK キャンセル 適用(<u>A</u>)

(Internet Explorer 6の場合)

インターネット オブション ? 🔀
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
ホーム ページとして使用するページは変更できます。 アドレス(R): http://www.google.co.jp/
現在のページを使用心)(標準設定心)(空白を使用(B))
インターネット一時ファイル
インターネットで表示したページは特別なフォルダに保存され、次回からは 短時間で表示できます。
Cookie の削除(Q) ファイルの削除(E) 設定(S)
履歴のフォルタには表示したページへのリンクが含まれます。これを使用す ると、最近表示したページへすばやくアクセスできます。
ページを履歴に保存する日数(K): 20 🗢 履歴のクリア(出)
色②… フォント心… 言語①… ユーザー補助①…
OK キャンセル 適用(A)

⑦保存しているページの新しいバージョンの確認

「Web サイトを表示するたびに確認する」にチェックし、OK ボタンをクリックします。 (Internet Explorer 6 の場合は「ページを表示するごとに確認する」にチェックし、 OK ボタンをクリックします。)

インターネットー・時ファイルと履歴の設定	X
1ンターネットー時ファイル 再表示の高速化のため、Web ページ、イメージおよびメディアのコピーが格納さ 「保存・Cいるページの新しいバージョンの確認」 ● Web サイトを表示するたびに確認する(E) ● Internet Explorer を開始するたびに確認する(E) ● Thread T	「Web サイトを表示するたひ に確認する」にチェック

(Internet Explorer 6の場合)

設定 🥂 🤁 🚬 💽 🔀	
 保存しているページの新しいバージョンの確認 パージを表示することに確認する(E) Internet Explorer を起動することに確認する(6) 自動的に確認する(A) 確認しない(N) 	
インターネットー時ファイルのフォルダ 現在の場所: C.¥Documents and Settings¥rainbow_dev¥Local Settings¥Temporary Internet Files¥	
使用するディスク領域(D): 320 MB	
レオルシの4多戦小型/ フォルシの4多戦小型/ ファイルの表示型/ OK キャンセル	

Internet Explorer 6の場合は、 「ページを表示するごとに確認 する」にチェック ⑧ [全般] で、タブの「設定」ボタンをクリックします。

(Internet Explorer 6の場合、この手順は不要です)

インターネット オブション 🔹 🔀
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
ホーム ページ
イガレビズだきい(B - houthback
現在のページを使用(2) 標準設定(F) 空白を使用(2)
閲覧の履歴 一時ファイル、履歴 Cookie 保存されたパスワード および Web フォーム
削除(<u>D</u>)
検索の既定の動作を変更します。 設定の
タブ タブの中の Web ページの表示方法を設定しま 設定①
テザイン 色②
 OK キャンセル 適用(<u>A</u>)

「ポップアップの発生時」で、「ポップアップを開く方法を Internet Explorer で自動的に判定する」に変更します。

タブ ブラウズの設定
 ✓ タブ ブラウズを有効にする (Internet Explorer の再開が必要)(E) ✓ 複数のタブを閉じるときにメッセージを表示する(W) 新しいタブの作成時(には常に新しいタブへ移動する(A) ✓ クイック タブを有効にする (Internet Explorer の再開が必要)(Q) Internet Explorer の開始時(は最初のホーム ページだけを開く(E) ✓ 現在のタブの隣に新しいタブを聞く(N) 新しいタブで空白ページではなくホーム ページを開く(E)
 ● ボッブアップを開く方法を Internet Explorer で自動的に判定する(の) ○ 第(新しいたく)につてポップスップを開く(か)
○ 常に新しいタブでポップアップを開く①
 他のプログラムのリンクを開く方法: 新しいウィンドウ(○) ・現在のウィンドウの新しいタブ(E) ●現在のタブまたはウィンドウ(○)
既定値に戻す(R) OK キャンセル

③ [プライバシー] タブを選択し、「ポップアップブロック」の「設定」ボタンを クリックしてください。

インターネット オプシュン・ ? 🔀
全般 セネュリティ プライバシー コンティッ 接続 プログラム 詳細設定
設定 カスタム設定を使用しないで、標準のプライバシーのレベルを設定する 場合は、[既定] ボタンをクリックしてください。
<u> </u>
- 詳細またはインポートされた設定
サイド(S) インボード(I) 詳細設定(V) 既定(D)
✓ ポップアップ ブロックを有効にする(B)
InPrivate
■ InPrivate ブラウズを開始したら、ツール バーと拡張機能を 無効にする(I)
OK キャンセル 適用(A)

「許可する Web サイトのアドレス」に、「www.easyhousing.ne.jp」を入力し、

「追加」ボタンをクリックします。

ポップアップ ブロックの設定		
例外 現 <u>たポッジアップはプロックされています。</u> 下の一覧使サイトを進加する の Web サイトのアドレス(<u>W</u>): www.easyhousing.ne.jp 許可されたサイト(S):	<u>SELied</u> 9、特定 <u>追加(A)</u> 肖『除(<u>R)</u> すべて肖『除(<u>E</u>)…	www.easyhousing.ne.jp を入力
 ·通知とブロック レベル・ ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P) ポップアップのブロック時に情報以下ーを表示する(D) プロック レベル(B): 中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする	▼ 閉じる(<u>C</u>)	

「許可されたサイト」に「www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、「閉じる」ボタンを クリックします。

ポップアップ ブロックの設定	
例外 現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加 の Web サイトのポップアップを許可できます。 許可する Web サイトのアドレス(W): 」	することにより、特定 追加(<u>A</u>)
www.easyhousing.ne.jp	肖明余(<u>B)</u> (すべて肖明余(<u>E</u>))
通知とブロック レベル・ 「フ」 ポップアップのプロック時(ご辛をの))	
 ■ ポップアップのブロック時(ご情報)バーを表示する(1) 	
ブロック レベル(B):	
中:はとんとの目動ボッフアッフをフロックする	\sim
<u>ポップアップ ブロックの詳細</u>	開じる(<u>C</u>)

⑩ インターネットオプションの [詳細設定] で、

「暗号化されたページをディスクに保存しない」にチェックがあった場合は

チェックを**外します。**



① 『OK』ボタンクリックで画面を閉じ、設定は終了です。

5 必要ソフトウェアのセットアップ

インストール作業を開始する前に、インストール操作での留意点は以下の通りです。

- (1) すべてのアプリケーションを終了してください
- (2) インストール中に電源を切らないでください

本書の手順以外でインストールした場合、動作の保証はできません。

5.1 JRE のインストール

◆JRE のインストール手順を説明します。

このマニュアルでは、JRE1.7の場合について説明致します。

※:サイトの更新等により、ダウンロード時のファイル名、バージョン等が 画像と異なる場合があります。

①JRE をダウンロードします。

以下の URL にアクセスします。



🌈 Windows版Javaのダウンロート	- オフライン・インストール - Windows Internet Explorer
🕞 🕞 🗟 http://java.com/	ja/download/windows_offline.jsp 🛛 🕞 🚱 🗲 🗙 🋂 Google
🖕 お気に入り 🛛 🍒 Windows版 Ja	vaのダウンロード - オフライン・インスト 🚺 🔹 🗟 🔹 🖾 🔹 🦣 🔹 ページ 🕑 🔹 セーフティ 🎯 🔹 🥑 🔭 🎽
لللل المع العنوني (Java	検索 Q ダウンロード ヘルブ
ヘルプ・リソース	Windows版Java - オフライン・インストール
> Javaとは > 旧バージョンの削除 > Javaの無効化 > エラー・メッセージ > Javaのトラブルシューティン グ > その他のヘルプ すべてのJavaのダウンロー ド 他のコンピュータまたはオペ レーティング・システム用の Javaをダウンロードする場合 は、下のリンクをクリックしてく ださい。	 推奨 Version 7 Update 40 (ファイルサイズ: 27.6 MB) 同窓して無料タウンロードを 閉始 Javaをダウンロードすることで、エンド・ユーザー・ライセンス契約の条件を読み、承諾したものと見なされます Javaのインストールが完了したら、インストールしたJavaを有効にするためにブラウザの再起動(すべてのブラウザ・ウィンドウを閉じて聞きなおす)が必要になる場合があります。 シノントール方法 システム要性
<u>すべてのJavaのダウンロード</u>	正しいオペレーティング・システムではありませんか? <u>すべてのJavaのダウンロードを表示します。</u> ご使用のコンピュータのJavaンフトウェアまたはJava Runtime Environmentを、Java Runtime、Runtime Environment、Runtime、JRE、Java仮想マシン、仮想マシン、Java VM、JVM、VM、Java Plug-in、Javaプラグイ ン Java アドオン Java ダウンロードと呼ぶ場合もあります。
<u>A</u> ページが表示されました	🖌 😜 २०४४ - 🖓 २०१४ 🗸 👘

『同意して無料ダウンロードを開始』をクリックします。

『保存』を選択し、デスクトップなど任意の場所に保存します。

ファイルのダウンロード - セキュリティの警告	
このファイルを実行または保存しますか?	
名前: jre-7u4-windows-i586.exe 種類: アプリケーション, 20.0 MB 発信元: sdlc-esd.sun.com	
	(S) キャンセル
インターネットのファイルは役に立ちますが、このファー 題を起こす可能性があります。発信元が信頼でき 実行したり保存したりしないでください。危険性の言	(ルの種類はコンピューターに問 ない場合は、このソフトウェアを <u>説明</u>

※ダウンロードするファイルは、ダウンロードを行う時点での最新バージョンとなるため、 ファイル名が上記画像と異なる場合があります。 **②インターネットエクスプローラなどすべてのアプリケーションを閉じます。** JRE のインストール手順は以下を参照してください。

★注意★

インターネットエクスプローラを起動したままインストールした場合、 再起動させるまで JAVA のインストールが有効になりません。 5.1.1 JRE1.7 のインストール手順

①保存したファイルのアイコンをダブルクリックします。

<セキュリティの警告>画面が表示されます。

『実行』ボタンをクリックします。

聞いているファイル - セキュリティの警告	
このファイルを実行しますか? 名前: jre-7u4-windows-i586.exe 発行元: <u>Oracle America, Inc.</u>	71 1 -77 !
種類: アプリケーション 発信元: C:¥Documents and Settings¥113414A004Q4L¥My D 実行(R) キャンセル	7
▼この種類のファイルであれば常に警告する(W)	
インターネットのファイルは役に立ちますが、このファイルの種類はコンピュータに問題 を起こす可能性があります。信頼する発行元のソフトウェアのみ、実行してください 。危険性の説明	

②<Java のセットアップ>画面が表示されます。

ライセンス契約を読み終えたら、「インストール」ボタンをクリックして、次に進みます。

vaセットアップ - ようこそ	X
솔 Java [.]	ORACLE
Java(TM)へようこそ	
Javaを使用すると、驚くべきJavaコンテンツの世界に安全かつセキ: ーションをはじめ、役立つユーティリティやエンターテインメントに至る: 験を生き生きしたものにします	ュアにアクセスできます。ビジネス・ソリュ までの分野で、Javaはインターネット体 。
注意: インストール・プロセスで個人情報が収集されることはあ ここをクリック すると、収集される情報について確	がません。 調忍できます。
「インストール」をクリックすると、ライセンス契約に同意して	Javaが今すぐインストールされます。
- ロピー先フォルダを変更する	取消 インストールゆう

③<セットアップ-進捗>画面が表示されます。

Javaセットアップ - 進行中	
الله المعالم ال	ORACLE
30 億のデバイスで走る Java Computers, Printers, Routers, BlackBerry Smartphones, Cell Phones, VolP Phones, Vehicle Diagnostic Systems, MRIs, ATMs, Credit Cards, Kindle E-Readers, TVs, Cable Boxes	
ORACLE	

※<セキュリティ・プロンプトの復元>画面が表示された場合、

チェックを外して『次へ >』ボタンをクリックしてください。

Javaセットアップ - セキュリティ・ブロンブトの復元		
👙 Java	ORACLE	
Javaセキュリティ・プロンプトの復元		
「再度表示しない」オプションを選択すると、一部のJavaセキュリティ・プロンプトが表示され す。30日ごとにこれらのプロンプトを復元することで、個人情報に対するセキュリティを向上	∩なくなりま ⊡できます。	
詳細情報	M	1711-17
	·次へ >	

④<セットアップ - 完了>画面が表示されます。

『閉じる』ボタンをクリックします。

Javaセットアップ - 完了	
الله العام الع العام العام الع العام العام الع	ORACLE
✓ Javaが正常にインストールされました	
Javaの更新が可能になると、ダウンロードしてインストールするように指示されます。 て、システムで最新のパフォーマンスとセキュリティの向上が確保されるようにするこ	。これは常に実行し とをお薦めします。
この動作を変更する場合は、ガイドを参照してください。	
	(開US OF

5.2 easyHousing 電子署名ライブラリ

5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロード

ダウンロード手順

◆easyHousing 電子署名ライブラリのダウンロード手順を説明します。

①インターネットエクスプローラを立ち上げアドレスバーに easyHousing のURLを入力します。

<pre>easyHousing URL></pre>	
https://www.easyhousing.ne.jp/	
🚰 easyHousing – Microsoft Internet Explorer	easyHousing のアド
	7 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -

🖉 easyHousing – Microsoft Internet Explorer	easyHousing のアドレスを
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T)	入力します。
🕝 戻る 🔹 🔁 🛃 🏠 🔎 検索 🌟 お気	
]アドレ 🕑 https://www.easyhousing.ne.jp/	

 ① Enterキーを押下するとお知らせ画面が表示され、15秒経過すると ログイン画面が表示されます。
 ※お知らせ画面は閉じないで下さい

ログイン画面では「企業管理コード(12桁)」と「ユーザーID」「パスワード」を入力すること により認証を行います。

🚈 easyHousing – Microsoft Internet Explorer	
easyHousing Success of Your Future Carefield and a set of the se	 388000001 れた単位で決められて(ます) たろのDです) あよびロジインDDを保存) *** かりスワードです) 終了
(2) ページが表示されました	

企業コード、ログイン ID、パスワードを入力し、ログインします。

ログインと同時に以下のような画面が開きますが、初期設定時(電子証明書ライブラリを まだインストールしていない場合)は、無視して先へ進んで下さい。

(×ボタンで閉じても問題ありません)



※電子証明書ライブラリがインストール済みの場合(アップグレードなど)

以下のような画面が表示された場合は、次の手順を実行して下さい。

- 『この発行者および前述の場所からのアプリケーションでは、次回から表示しない』 をチェックします。
- ② 『実行』ボタンをクリックします。

※環境によって、画面や文章が一部異なる場合があります。

	このアプリケーシ	ョンを実行	テしますか。 ×
		名前:	RbowSignApplet
	2	発行者:	NEC CO., Ltd.
		場所:	https://www.easyhousing.ne.jp/rbowSignApplet.jar
	このアプリケーションは アクセスで実行されま い。	、コンピュータ す。発行者を	および個人情報を危険にさらす可能性がある無制限の を信頼する場合にのみこのアプリケーションを実行してくださ
$\left(\right)$	▼ この発行者および	前述の場所	からのアプリケーションでは、)次回から表示しない(D)
		1)	実行取消

※Java がインストールされていない場合

以下のようなメッセージが表示された場合は、×ボタンで画面を閉じ

Java をインストールして下さい。(25ページ『5.1 JRE のインストール』を参照して下さい)





④<ダウンロード>画面が表示されます。

「電子署名ライブラリセットアップファイル」右の「download」という文字をクリックします。

ダウンロード 🙆 工事発注請負サービス 🏾 ■ 電子署名ライブラリセットアップファイル download down load 7147 ! クライアントチェックツール ※WindowsXP、Vista、7、8対応

⑤<ファイルのダウンロード>画面が表示されます。

『保存』ボタンをクリックしてください。

ファイルのダウンロード - セキュリティの警告
このファイルを実行または保存しますか?
名前: setup.exe 種類: アプリケーション, 4.01 MB 発信元: www.easyhousing.ne.jp 実行(R) (保存(S) キャンセル
インターネットのファイルは役に立ちますが、このファイルの種類はコンピューターに問 題を起こす可能性があります。発信元が信頼できない場合は、このソフトウェアを 実行したり保存したりしないでください。 <u>危険性の説明</u>

⑥<名前を付けて保存>画面が表示されます。デスクトップなど任意のフォルダへ保存してください。

名前を付けて保存						? 🔀
保存する場所①:	🞯 デスクトップ		~	60	📂 📂	
していたしていた。 最近使ったファイル	🔁 マイ ドキュメント 😨 マイ コンピュータ 🔩 マイ ネットワーク					
ごう デスクトップ						
ک ۲۲ (۲۴=۲۷)						
ער בארב אד						
र्ग २७४७-७	ファイル名(N): ファイルの種類(T)・	setup ⊽ສາມກ⇔ວ∋∿.			¥	保存(5)
	ファイル名(N): ファイルの種類(II):	setup アプリケーション			~	1米存(5) 年初ンセル

5.2.2 電子署名ライブラリのインストール

 「5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロード」でダウンロードしたファイル「setup. exe」を ダブルクリックし、セットアップを開始します。



②InstallShield Wizard が起動します。

●初めて電子署名ライブラリをインストールする場合、<使用許諾契約>の画面が表示されます。 内容をご確認のうえ、「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し、『次へ』ボタンをクリック します。



※アップグレードの確認画面が表示された場合は、「5.2.3 電子署名ライブラリのアップデート」の 手順を参照して下さい。



※変更、修正(修復)、および削除の画面が表示された場合、電子署名ライブラリはインストール済 ですので『キャンセル』ボタンをクリックして下さい。(電子署名ライブラリを再インストール する場合は、アンインストール後手順①からインストールをやり直してください)



③<セットアップタイプ>の画面が表示されます。

セットアップタイプ「すべて」(通常)か、「カスタム」を選択したら『次へ』ボタンを クリックします。

● 通常は「すべて」を選択します。その場合インストール先はデフォルトで

"C:¥Program Files¥NEC¥jasp" となります。

⇒「すべて」を選択した場合、手順⑦へ進みます。

@ easyHousing電子署名ライブラリ - InstallShield Wizard セットアップ タイプ ご利用方法に合わせて最適なセットアップ タイブを選択してください。	
セットアップ タイプを選択してください。	手順⑦へ進んで ください。
Instal/Shield 〈戻る(B) (次へ(U)) キャンセル クリーク!	

● 「カスタム」を選択した場合、インストール先のフォルダをデフォルト以外に指定することが できます。



④<カスタムセットアップ>画面が表示されます。(手順③で「カスタム」を選択した場合)『変更』ボタンをクリックします。

🙀 easyHousing電子署名ライブラリ – InstallShield Wizard	×	
カスタム セットアップ インストールするプログラムの機能を選択してください。		
下のリストにあるアイコンをクリックして、機能のインストール方法を変更してください。		
easyHousing電子署名ライブラリ し ・ 、 機能の説明 easyHousing電子署名ライブラ リ		
この機能をインストールするに は、ローカルのハードディスク ドライブに 1352KB が必要で す。		
インストール先		
C.¥Program Files¥NEC¥jasp¥ 変更(<u>C</u>)	D	•

⑤<インストール先フォルダの変更>画面が表示されます。

「探す場所」プルダウンメニューからインストールフォルダを指定するか、または 「フォルダ名」の枠内に直接インストールフォルダの場所を入力し『OK』ボタンを クリックします。

🛃 easyHousing電子署名ライブラリ – InstallShield Wizard	
インストール先フォルダの変更 インストール先フォルダを参照してください。	
探す場所(1) erei jasp ・ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	71 +7 !
ボタンをクリックし、イン フォルダを選択する。	ストール先の
または、直接インストール先の フォルダを入力する。	
フォルダネ(E) D:¥Program Files¥NEC¥jasp¥ InstallShield	
OK キャンセンル	
71-77 !	

⑥<カスタムセットアップ>画面が表示されます。

「インストール先」が変更されていることを確認し、『次へ』ボタンをクリックします。 再度、インストール先を変更する場合は『変更』ボタンをクリックし、手順⑤へ戻ります。



⑦<プログラムをインストールする準備ができました>画面が表示されます。『インストール』ボタンをクリックし、インストールを開始します。

🛃 easyHousing電子署名ライブラリ – InstallShield Wizard	×
プログラムをインストールする準備ができました ウィザードは、インストールを開始する準備ができました。	
「インストール」をクリックして、インストールを開始してください。	
インストールの設定を参照したり変更する場合は、「戻る」をクリックしてください。「キャン セル」をクリックすると、ウィザードを終了します。	
InstallShield	
クリー・フリー・フリー・フリー・フリー・フリー・フリー・フリー・フリー・フリー・フ	

⑧インストール中に「JavaPolicy ファイルの修正確認」ダイアログが表示されます。 通常は『はい』ボタンをクリックし、修正を行います。

『いいえ』を選択した場合は、	インストール後自分で修正します。
----------------	------------------

🙀 easy Hou	ising電子署名ライブラリー InstallShield Wizard	_ 🗆 🗙
easyHousi 選択した	ng電子署名ライブラリ をインストールしています :プログラム機能をインストールしています。	A.
B	InstallShield ウィザードは、easyHousing電子署名ライブラリ をインスト・ ルしています。しばらくお待ちください。	- 71 47 !
	ステートー easyHousing電子署名ライブラリセットアップ	
	JavaPolicyファイルを修正します。 このまま自動で修正する場合は「はい」を実設定)、 後で自分で修正する場合は「い」をつりックしてください。	
InstallShield –		
	〈戻る(19) 次へ(10) > [手・	,ンセル

●「JavaPolicy ファイルの修正確認」ダイアログで『いいえ』を選択しインストール後に 「Javapolicy ファイル」を修正する場合は、以下の記述を追加します。 *JavaPolicy ファイルは以下の場所にあります。

Documents and Settings フォルダ内のユーザのフォルダ (C:¥Documents and Settings¥(ユーザ名))

>記述内容<

grant codeBase "http://www.easyhousing.ne.jp/rbowSignApplet.jar"
{
 permission java.lang.RuntimePermission "loadLibrary.XSigner";
};
grant codeBase "http://www.easyhousing.ne.jp/rbowSignApplet.jar"
{
 permission java.lang.RuntimePermission "loadLibrary.XSigner";
};
grant codeBase "https://www.easyhousing.ne.jp/rbowSignApplet.jar"
{
 permission java.lang.RuntimePermission "loadLibrary.XSigner";
};
grant codeBase "https://www.easyhousing.ne.jp/xsigner.jar" {
 permission java.lang.RuntimePermission "loadLibrary.XSigner";
};

⑨<InstallShield ウィザードを完了しました>画面が表示されたら、『完了』ボタンをクリックし、 インストール作業は終了です。



5.3 Adobe Reader のインストール

Adobe Reader のインストール手順については、以下の URL をご覧下さい。 http://helpx.adobe.com/jp/acrobat/kb/cq10181859.html

上記、URL 内にある「B. Windows 版 Adobe Reader XI のインストール」の手順通りに お進みください。インストーラーは丸で囲ったリンクよりダウンロードをお願いいたします。



以上で、本サービス利用にあたっての環境設定はすべて終了となります。

補足1 必要ソフトウェアのアンインストール手順

この章では、各ソフトウェアのアンインストール手順を説明します。 インストールが正常に行われず、再インストールが必要になった場合などに参照して下さい。

補足1.1 Java アンインストール手順

①「スタート」→「コントロール パネル」をクリックします。

②「プログラムの追加と削除」をクリックします。

(カテゴリ表示の場合)



(クラシック表示の場合)



③Java (複数表示されていた場合は、バージョンの古いもの)をクリックして選択し、 削除ボタンをクリックします。

🐻 プログラムの道	自加と削除		
	現在インストールされているプログラム: 🔲 更新プログラムの表示(型)	並べ替え(<u>S</u>): 名前	*
プログラムの 変更と削除(出)	Adobe Reader X (10.1.0) - Japanese サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください。	サイズ 使用頻度	<u>135.00MB</u> 低
	このプログラムを変更したり、コンピュータから削除したりするには、「変更]または 開調 さい。	え] をクリックしてくだ 変更	削除
ノロクラムの 追加(N)	age easyHousing電子署名ライブラリ	サイズ	2.60MB
-	🋃 Java 7 Update 25	サイズ	130.00MB
<u>.</u>		サイズ	20.72MB
Windows コンポーネントの	🔯 McAfee VirusScan Interprise	サイズ	20.88MB
追加と削除(<u>A</u>)	🔀 Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable - x86 9.0.30729.4148	サイズ	10.19MB
	🚯 Microsoft Visual C++ 2008 Nedistributable - x86 9.0.30729.6161	サイズ	10.20MB
プログラムの	🖙 VMware Tools	サイズ	40.00MB
アクセスと 既定の設定(0)		サイズ	4.19MB
<u>.</u>			

🐻 プログラムの通	出加と削除		
	現在インストールされているプログラム: 回 更新プログラムの表示(D)	述べ替え(S): 名前	<
2027年の 変更と削除(<u>H</u>)	📙 Adobe Reader X (10.1.0) – Japanese	サイズ	135.00MB
	👸 easyHousine電子署名ライブラリ	サイズ	2.60MB
	🛓 Java 7 Update 25	₩イズ	<u>130.00MB</u>
プログラムの	サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください。	使用頻度	低
	コンピュータからこのプログラムを削り除する(こは、開り除) をクリックしてください。		削除
<u> </u>	🔁 McAfee Agent	サイズ	20.72MB
Windows コンポーネントの	🔯 McAfee VirusScan Enterprise	サイズ	20.88MB
道加と削除(<u>A</u>)	🔀 Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable - x86 9.0.30729.4148	サイズ	10.19MB
	🔀 Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable - x86 9.0.30729.6161	サイズ	10.20MB
	VMware Tools	サイズ	40.00MB
アクセスと 既定の設定(2)	nternet Explorer 8 (2010)	サイズ	4.19MB

④以下の画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。



補足1.2 電子署名ライブラリ アンインストール手順

①「スタート」→「コントロール パネル」をクリックします。

②「プログラムの追加と削除」をクリックします。

(カテゴリ表示の場合)



(クラシック表示の場合)



 「easyHousing 電子署名ライブラリ」をクリックして選択し、 削除ボタンをクリックします。

🐻 วินวีรีมดม	自加と削除	
5	現在インストールされているプログラム: 🔲 更新プログラムの表示(D) 並べ替え(S): 名前	*
フロクラムの 変更と削除(出)	入 Adobe Reader X (10.1.0) - Japanese サイズ サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください。 使用頻度	<u>135.00MB</u> 低
プログラムの ジョガ(N)	このプログラムを変更したり、コンピュータから削除したりするには、「変更」または「削除」をクリックしてくだ 変い 得」easyHousing電子署名ライブラリ サイズ	更 削除 260MB
	→ Java 7 Update 25	130.00MB
<u> </u>	i McAfee Agent サイズ サイズ	20.72MB
Windows コンポーネントの SetureBUR全(の)	Image: Windowski W	20.88MB
197012月7月末1 <u>日</u> 7	間 Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable - x86 9.0.30729.4148 サイズ	10.19MB
	過 Microsoft Visual C++ 2008 Redistrinutable - x86 9.0.30729.6161 サイズ	10.20MB
プログラムの	VMware Tools サイズ	40.00MB
リクセスと 既定の設定(Q)	🏈 Windows Internet Explorer 8 サイズ	4.19MB

🐻 プログラムの通	自加と削除		
	現在インストールされているプログラム: 🔲 更新プログラムの表示(D) 並べ替	えぬ: 名前	*
プログラムの 変更と削除(<u>H</u>)	📙 Adobe Reader X (10.1.0) – Japanese	サイズ	135.00MB
	easyHousing電子署名ライブラリ サポート情報を参照するには、ここをクリックしてください。	サイズ 使用頻度	<u>2.60MB</u> 低
プログラムの 追加(N)	このプログラムを変更したり、コンピュータから削除したりするには、「変更」 または 開1除] をクリッ さい。	クしてくだ 変更	削除
-	🛃 Java 7 Update 25	サイズ	130.00MB
<u> </u>	🔀 McAfee Agent	サイズ	20.72MB
Windows コンボーネントの	🔯 McAfee VirusScan Enterprise	サイズ	20.88MB
追加と削除(A)	🔀 Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable - x86 9.0.30729.4148	サイズ	10.19MB
	🔀 Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable - x86 9.0.30729.6161	サイズ	10.20MB
プログラムの	VMware Tools	サイズ	40.00MB
アグセスと 既定の設定(0)	nternet Explorer 8 🍘	サイズ	4.19MB

④以下の画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。

プログラム	の追加と削除	
2	コンピュータから easyHousing電子署名ライブラリ を削除しますか	?
	<u> はい()</u> (いいえ(<u>い</u>)	

補足2 必要ソフトウェアの更新手順

この章では、各ソフトウェアの更新手順を説明します。 インストール後に更新版が公開され、その使用が推奨されていた場合などに参照して下さい。

補足2.1 Java アップデート手順

①「スタート」→「コントロール パネル」をクリックします。

カテゴリ表示の場合、「クラシック表示に切り替える」をクリックします。



(クラシック表示の場合は、そのまま②へ進みます)



②Java のアイコンをダブルクリックします(次の画面が表示されるまで、数分かかる場合があります)



i Java⊐ントロール・パネル	
一般 更新 Java セキュリティ 詳細	Ð
Java Updateメカニズムを使 確実に入手することができま 版の取得方法や適用方法(使用すれば、最新版のJavaブラットフォームを ます。以下のオプションを設定することで、最新 に関する処理を制御することができます。
〕通知:	ダウンロード前 🛛 💌
☑ 更新を自動的にチェック	ク <u>拡張(D</u>)
Java Updateは毎週日曜日 奨される場合はシステム・タス で、カーソルをアイコン上に移 ロードされる前に通知されま	日の3:00に最新版を確認します。更新が推 スクバーの通知領域にアイコンが表示されるの 多動して状況を確認します。最新版がダウン ます。
Java Updateが最後に実行 は13/07/18の17:14です。	うされたの 今すぐ更新(山)
	OK 取消 適用(A)

③Java コントロールパネルの「更新」タブをクリックし、「今すぐ更新」をクリックします。

※更新中に、マカフィーの画面が表示された場合は赤枠の部分のチェックを外し、 「次 >」ボタンを押してください。

Javaセットアップ	
الله الله الله الله الله الله الله الله	ORACLE
 	ιŻο
一無料のMcAfee Security Scan PlusをインストールしてPCの状態をチェラ このアプリケーションをインストールすることによって、Ask ツールパーに同意することになります。使り および プライバシーボリシー このアプリケーションはいつでも削除できます。	クする。 用条件
取消し	次〉

補足2.2 電子署名ライブラリ アップグレード手順

①31ページ「5.2.1 電子署名ライブラリのダウンロード」の手順で「setup. exe」をダウンロードし、ダブルクリックします



アップグレードの確認画面では、「はい」をクリックします。

easyHou	ising電子署名ライブラリ - InstallShield Wizard
?	このセットアップは、「easyHousing電子署名ライブラリ」のアップグレードを実行します。続行しますか?



②以下の画面では、『次へ』ボタンをクリックします。

③<InstallShield ウィザードを完了しました>画面が表示されたら、 『完了』ボタンをクリックし、アップグレード作業は終了です。



環境設定マニュアル WindowsXP 編

2014 年 2 月 24 日 第 2.1 版 製作/日本電気株式会社

- ※ Microsoft®、Windows®、Microsoft®Internet Explorer は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。
- ※ その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。